

VIII 文化財

1 令和元年度の施策の重点

文化財保護・保存・活用においては、先人の築いた歴史的な文化遺産の後世への継承を図るため、国・県・市指定文化財についての保存状況の把握等に努めるなど、歴史を生かしたまちづくりの中核となるよう、環境の整備・充実に努める。向山古墳群は、第16号墳が平成28年3月18日付で追加指定され、現存する古墳14基全てが静岡県指定史跡となった。今後は未整備の16号墳を保護・保存するため維持管理業務を継続するとともに、国の史跡指定に向けて準備を進めていく。また、平成24年度から7ヵ年計画で行っている史跡山中城跡再整備事業において、平成30年度は佐崎出丸ノ堀の平成29年度未着工区間、御馬場曲輪南堀の整備が完了した。

平成25年11月にリニューアルオープンした郷土資料館の平成31年度事業は、企画展『バック・トゥ・ザ・ミシママチ！』『絵図・古文書で見る箱根八里』『三島の生活展（仮題）』を開催し、講演会等の関連事業を実施する。そのほか、主に子どもをターゲットとした体験学習講座『郷土教室』を「郷土資料館ボランティアの会」と協働で年間22回開催する。

2 文化財保護

文化財は、祖先から引き継いできた大切な歴史的遺産である。開発の激しい現代にあって、行政の施策を通じて、保護保存を図り、さらにこれら文化財を活用して行くことが必要である。現在三島市では、埋蔵文化財の発掘調査や整理調査を実施して記録保存に努めるほか、指定文化財の保護と現状の把握、向山古墳群や史跡山中城跡の保存と活用、箱根旧街道・推定平安鎌倉古道の維持管理、各種文化財候補物件の調査、啓発活動等の実施に努めている。

平成30年度は、昨年度に引き続き史跡山中城跡の再整備を行ったほか、日常の維持管理業務として山中城跡では樹木刈り込み等、箱根旧街道・推定平安鎌倉古道では下草刈りを年2回実施した。箱根松並木では、病害虫から松を守り育成するため、薬剤注入・薬剤散布等によって保護するとともに、遊歩道の清掃等環境保全に努めた。埋蔵文化財では、開発事業等に伴う事前の発掘調査により遺跡の記録保存を実施した。

(1) 文化財保護審議委員会

文化財の保存及び活用をはかるため、審議会を開催し、各種文化財に関する審議を実施した。

三島市文化財保護審議委員会委員名簿

任期 H29. 12. 1～H31. 11. 30

職名	氏名	専門分野
委員長	鈴木勝彦	歴史
副委員長	迫田信行	歴史
委員	太田新之介	建築
委員	佐藤孝子	美術・工芸・民俗
委員	魚尾孝久	国文学
委員	河内えり子	絵画
委員	廣瀬進	分子生物学・遺伝学
委員	増島淳	地質・自然
委員	袴田稔	歴史・考古
委員	近藤亘	歴史

(2) 箱根旧街道・推定平安鎌倉古道管理事業

ア 箱根松並木の保護保存

江戸時代の東海道を偲ぶ大切な文化財として、箱根松並木を含む箱根旧街道の7区間が平成16年10月に国指定史跡となった。

現存している箱根松並木を保護保存するための様々な保護策として、11月から3月にかけては、松毛虫防除のためのコモ巻き、4月には松毛虫駆除のための薬剤散布、2月には松に寄生するマツノザイセンチュウ防除の薬剤注入、及び赤ダニ駆除のための薬剤散布を実施した。

さらに、枯死した松や虫害等のため倒木の危険のある松の伐採を実施して、松並木全体の安全管理と健全な育成に努めている。

イ 箱根旧街道の管理

箱根旧街道は、江戸時代の大切な文化遺産であり、その保護保存を図るため、山中、笹原、市山の各地区に委託して、下草刈り業務を実施した。また、山中新田願合寺地区石畳の景観維持のため、雨水とともに流入した土砂の搬出業務を実施した。

ウ 推定平安鎌倉古道の管理

旧東海道が整備される以前の街道で、平安時代から室町時代まで利用された古道であり、その保護保存を図るため、元山中地区に委託して、下刈り業務を実施した。

(3) 史跡山中城跡維持管理事業

昭和9年1月、国指定史跡となった史跡山中城跡は、昭和56年、史跡公園として開園、以来、広く市民に親しまれている。平成30年度は、史跡環境を維持するため、外部委託による雑木雑草の除去や芝生の維持管理業務、樹木刈込み業務、本丸北堀の樹木伐採業務を実施した。また、平成30年度に実施したクラウドファンディングの返礼品であるプロモート用DVDの作成業務を実施した。

(4) 史跡山中城跡再整備事業

日本における中世城郭整備の先駆けとして、昭和49年より全面的な復元整備が行われた史跡山中城跡は、障子堀など後北条流の築城術が実際に見学できる歴史学習の場で、全国の城郭整備のモデルとしても広く活用されている。しかし、整備後約44年が経過し、堀や土塁の崩落、張芝の枯損が著しく、遺跡の保存そのものが危うい状況となっていたため、平成24年度から平成30年度までの7ヵ年計画で、城内施設の再整備を行った。

平成30年度は、岱崎出丸御馬場曲輪南堀及び一ノ堀の再整備を行った。

(5) 向山古墳群維持管理事業

平成11年3月15日に静岡県指定文化財（史跡）に指定された向山古墳群は、三島市に残る貴重な古墳群の一つである。前方後円墳2基、円墳12基が現存している。平成28年3月18日に16号墳が静岡県指定文化財（史跡）に追加指定されたことにより、現存する14基全てが静岡県の指定史跡になった。古墳時代前期から後期前半にかけて築造された古墳群としては、その基数、群の規模、墳丘の遺存状況からみて、県内屈指のものである。

平成23・24年度の向山古墳群公園整備事業により、18,233㎡の公園整備が終了し、平成25年4月29日に静岡県指定史跡向山古墳群公園として開園した。

未整備の向山16号墳の保護保存を目的に下草刈り業務を実施した。また、16号墳の国史跡指定に向けて向山古墳群検討委員会を開催した。

(6) 歴史的風致維持向上計画推進事業

「地域における固有の歴史及び伝統を反映した人々の活動と、その活動が行われる歴史的価値の高い建造物及び周辺の市街地が一体となって形成してきた良好な市街地の環境」を歴史的風致とし、三島

市では、「三嶋大社例大祭とつけ祭り」、「三島市の特徴的な地域信仰」、「市街地のせせらぎ」、「坂の集落の営み」を歴史的風致と定め、これらの歴史的資源を積極的に活用した三島らしいまちづくりを推進していくため、「三島市歴史的風致維持向上計画」を策定し、平成28年10月3日に国の認定を受けた。平成30年度は、昨年度に引き続き、史跡山中城跡保存活用計画の策定に向けたデータ収集等を行った。

(7) 日本遺産魅力発信推進事業

「日本遺産」は、文化庁が平成27年度に創設した制度で、地域に点在する有形・無形の文化財をパッケージ化して日本の文化・伝統を語るストーリーを認定する仕組みで、歴史的魅力に溢れた文化財群を地域主体で総合的に整備・活用し、世界に戦略的に発信することにより、地域の活性化を図るものである。平成28年設立の箱根八里観光推進協議会（三島市、小田原市、箱根町、函南町）が主体となって平成30年1月に申請書類を提出し、平成30年5月に県内初の日本遺産として認定された。今後も地域活性化計画に則って事業を推進するとともに、情報発信を行う。

(8) 史跡山中城跡保存活用計画策定事業

山中城跡の次世代への継承を目的に、保存管理の方法、現状変更などの許可に関する取扱基準、公有化・整備・公開・追加指定などに関する将来像、運営方法及び整備体制などを明文化し、併せて市内及び周辺地域の歴史文化遺産も含めた保存管理の方針、整備活用のあり方をまとめた保存活用計画を策定する。

(9) 向山古墳群整備活用事業

県指定文化財である向山16号墳は、駿河・伊豆地域を代表する未整備の前方後円墳である。国指定に向けて、維持管理事業を実施するとともに、発掘調査を実施してデータを蓄積する。

(10) 埋蔵文化財発掘調査及び調査報告書の発行

三島市では、埋蔵文化財が所在する周知の遺跡として、487ヶ所を「三島市遺跡地図」に記載している。これらの遺跡は、我々の祖先の生活や文化を伝える大切な資料であるので、土木工事等の開発事業が行われる場合には、保護保存を大前提に発掘調査等を実施し、記録保存に努めている。発掘調査の内容は、

「三島市埋蔵文化財発掘調査報告 補助事業版第 4 号」にまとめて刊行した。

平成 30 年度におけるこれら埋蔵文化財発掘調査の概要は、別表「平成 30 年度 確認・発掘調査事業一覧表」のとおりである。

(11) 文化財愛護・啓発事業

文化財防火デー

貴重な文化財を火災から守るため、三嶋大社、佐野美術館及び楽寿園において、平成 31 年 1 月末から 2 月上旬にかけて、消防署などの協力を得て放水や消火訓練等を行い、文化財愛護の意識高揚が図られた。

文化財啓発

文化財関係の概要をまとめた「文化財年報第 30 号」を刊行した。

また、三島市の文化財や史跡山中城跡に関するリーフレットを 3 種作成し、各 3,000 部発行した。

(12) 指定無形民俗文化財への助成

静岡県指定無形民俗文化財「三島囃子」を伝承する三島囃子保存会に対し、平成 30 年度、同会が技術継承のため実施している活動に係る事業費の一部を助成した。

(13) 国指定重要文化財への補助

国及び県支出金に伴う補助金で、三嶋大社所有の国指定重要建造物「三嶋大社本殿、幣殿及び拝殿」に設置した自動火災報知設備保守点検費用の一部を補助した。

(14) 教育委員会後援・共催の承諾

文化団体等が主催する催物や行事の趣旨に賛同し、12 件の後援申請を承諾した。

(13) 国・県・市指定文化財、国登録有形文化財

三島市には数多くの文化財が残っている。国指定文化財は26件（実指定25件）あり、絵画2件、彫刻1件、工芸品11件、書跡3件、古文書1件、建造物1件、名勝1件、史跡3件、天然記念物2件となっている。重要美術品は1件である。また、建造物を対象として、8件が国登録有形文化財とされており、伝統的木造工法による建造物や三嶋大社周辺に建てられた商店、モダニズム風を基調として建てられ

た旧測候所庁舎などが登録されている。県指定文化財は12点あり、絵画2件、彫刻1件、工芸品3件、典籍2件、史跡1件、天然記念物1件、無形民俗文化財2件が指定を受けている。市指定文化財は47点あり、絵画10件、彫刻2件、工芸品3件、典籍6件、古文書1件、考古資料5件、歴史資料4件、建造物7件、史跡1件、天然記念物8件が指定を受けている。

指定文化財件数

（令和元年5月1日現在）

類 型		国指定	県指定	市指定	国登録	合 計
有形文化財	絵 画	2	2	10	—	14
	彫 刻	1	1	2	—	4
	工 芸 品	11	3	3	—	18
	書 跡	3	—	—	—	3
	典 籍	—	2	6	—	8
	古 文 書	1	—	1	—	2
	考 古 資 料	—	—	5	—	5
	歴 史 資 料	—	—	4	—	4
	建 造 物	1	—	7	8	16
重 要 美 術 品	1	—	—	—	1	
記念物	史 跡	3	1	1	—	5
	名 勝	1※	—	—	—	1
	天 然 記 念 物	2※	1	8	—	11
民俗	無 形 民 俗	—	2	—	—	2
合 計		26(25)※	12	47	8	93(92)

※名勝天然記念物には重複指定があり、実指定件数は25件である。

登録有形文化財一覧

No.	名称	構造及び形式	所在地	建築年代等	指定年月日
1	隆泉苑	木造平屋建、瓦葺	中田町1-43	昭和6年	H9.11.5
2	隆泉苑表門	木造四脚門袖塀付、瓦葺	中田町1-43	昭和6年	H9.12.12
3	懐古堂ムラカミ屋	木造2階建、鉄板葺	大社町18-5	大正15年	H12.10.18
4	三嶋曆師の館 (旧河合家住宅主屋)	木造平屋建、瓦葺	大宮町2-5-16	江戸末期	H18.10.18
5	梅御殿	木造2階建、銅板葺	一番町15-6	明治中期	H18.10.18
6	丸平商店店舗	木造2階建、瓦葺	中央町4-16	明治初期	H18.10.18
7	丸平商店土蔵	土蔵造及び石造2階建、瓦葺	中央町4-16	明治初期	H18.10.18
8	旧三島測候所庁舎	鉄筋コンクリート造2階建	東本町2-5-24	昭和5年	H19.5.15

国・県・市指定文化財一覧表

令和元年5月1日 現在

区分	番号	種別	名称	員数	所有者 管理	所在地	指定年月日
国 指 定	1	国宝工芸	梅蒔絵手箱	1具	三嶋大社	大宮町	S27.11.22
	2	国宝工芸	薙刀 銘備前国長船住人長光造	1口	佐野美術館	中田町	S32.2.19
	3	重文絵画	絹本着色日蓮上人像	1幅	妙法華寺	玉沢	T8.8.8
	4	重文絵画	絹本着色十界勸請大曼荼羅図(絵曼荼羅)	1幅	妙法華寺	玉沢	T9.4.15
	5	重文彫刻	木造大日如来坐像	1軀	佐野美術館	中田町	M32.8.1
	6	重文工芸	太刀 銘宗忠	1口	三嶋大社	大宮町	M45.2.8
	7	重文工芸	脇指 銘表ニ 相模国住秋義 伊豆三島大明神 裏ニ 奉拝佐藤松千代貞成	1口	三嶋大社	大宮町	T9.4.15
	8	重文工芸	短刀 表ニ 三島大明神他人不与之 裏ニ 貞治三年藤原友行 ノ銘アリ	1口	三嶋大社	大宮町	M44.4.17
	9	重文工芸	太刀 銘長元	1口	佐野美術館	中田町	S27.3.29
	10	重文工芸	短刀 銘国光	1口	佐野美術館	中田町	S32.2.19
	11	重文工芸	刀 無銘正宗	1口	佐野美術館	中田町	S36.2.17
	12	重文工芸	刀 朱銘義弘(名物松井郷) 本阿(花押)	1口	佐野美術館	中田町	S29.3.20
	13	重文工芸	刀 金象嵌銘備前国兼光(名物大兼光) 本阿弥(花押)	1口	佐野美術館	中田町	S34.6.27
	14	重文工芸	秋草文黒漆太刀 中身銘豊後国行平作	1口	佐野美術館	中田町	S28.11.14
	15	重文書跡	注法華経(開結共) 日蓮自注	10巻	妙法華寺	玉沢	S27.7.19
	16	重文書跡	撰時抄 日蓮筆	5巻	妙法華寺	玉沢	S27.7.19
	17	重文書跡	般若心経(源頼家筆)	1巻	三嶋大社	大宮町	H6.6.28
	18	重文古文書	三嶋大社矢田部家文書	592通	三嶋大社 矢田部正巳	大宮町	H6.6.28
	19	重文建造物	三嶋大社本殿、幣殿及び拝殿	1棟	三嶋大社	大宮町	H12.5.25
	20	史跡	山中城跡 (98,183.00㎡) (19,673.91㎡ 追加指定)	1遺跡	三島市	山中新田	S9.1.22 S53.3.20
	21	史跡	伊豆国分寺塔跡	1遺跡	伊豆国分寺	泉町	S31.5.15
	22	史跡	箱根旧街道 (錦田一里塚) (箱根旧街道 追加指定)	1遺跡	三島市	箱根町 三島市 函南町	T11.3.8 H16.10.18
	23	天然記念物	三嶋大社のキンモクセイ	1本	三嶋大社	大宮町	S9.5.1
	24	天然記念物	楽寿園※		三島市	一番町	S29.3.20
	25	名勝					

※名勝天然記念物には重複指定があり、実指定件数は24件である。

区分	番号	種別	名称	員数	所有者 管理	所在地	指定年月日
重要美術品※	1	重要美術品	脇指 銘相模国住人廣光 康安二年十月日	1口	佐野美術館	中田町	S12.12.24
※重要美術品とは、昭和8年4月1日に公布・施行された「重要美術品等ノ保存ニ関スル法律」に基づき認定されたものである。しかし昭和25年5月30日「文化財保護法」が公布され、前法律は廃止となったが、「文化財保護法」附則において、「認定されている物件については、同法は当分の間、なおその効力を有する」とされ、現在は、認定の取り消しとなるか、重要文化財の指定（格上げ指定）になるか、再調査の結果を待つ状態にある。							

区分	番号	種別	名称	員数	所有者	所在地	指定年月日
県 指 定	1	絵画	紙本著色白隠自画像	1幅	龍澤寺	沢地	S45.6.2
	2	絵画	楽寿館・楽寿の間絵画	210面	三島市	一番町	S55.11.28
	3	彫刻	木造阿弥陀如来立像	1躯	—	—	H25.11.19
	4	工芸	刀 銘莊司筑前大掾大慶藤直胤(花押) 天保二年仲秋イツ(刻印)	1口	個人蔵	一番町	S41.3.22
	5	工芸	刀 銘繁慶	1口	佐野美術館	中田町	S41.2.7
	6	工芸	三十六歌仙図刺繍額	12面	三嶋大社	大宮町	H27.3.13
	7	典籍	聚分韻略	1冊	日本大学	文教町	S52.3.18
	8	典籍	日本書記並びに具書	6巻 6軸	三嶋大社	大宮町	S55.11.28
	9	史跡	向山古墳群	1遺跡	三島市	谷北田沢	H11.3.15
	10	天然記念物	御嶽神社の親子モッコク	2本	御嶽神社	青木	S46.3.19
	11	無形民俗	三嶋大社のお田打		三嶋大社のお田打奉仕者	大宮町	S47.3.24
	12	無形民俗	三島囃子		三島囃子保存会	川原ヶ谷	H3.3.19

区分	番号	種別	名称	員数	所有者	所在地	指定年月日
市 指 定	1	絵画	小沼満英筆 三島宿風俗絵屏風	6曲 1双	三島信用金庫	芝本町	S41.2.7
	2	絵画	栗原忠二画「月島の月」	1点	郷土資料館	一番町	S55.10.8
	3	絵画	梅御殿装飾絵画	6点 10面	三島市	一番町	H3.3.4
	4	絵画	下田舜堂画「朝焼けの富士」	1点	三島市	北田町	H5.3.4
	5	絵画	下田舜堂画「小浜池」	1点	三島市	北田町	H5.3.4
	6	絵画	細井繁誠画「月と芋畑」	1点	三島市	大宮町	H7.3.1
	7	絵画	杉本英一画「絵画教室」	1点	三島市	大宮町	H7.3.1
	8	絵画	芹沢晋吾画「農夫」	1点	三島市	大宮町	H19.1.10
	9	絵画	大沼貞夫画「日輪ボロブドゥール幻想」	1点	三島市	大宮町	H22.3.10
	10	絵画	大沼貞夫画「魔性と仏性 (ボロブドゥール考)A・B」	2点	三島市	一番町	H22.3.10
	11	彫刻	金剛力士像(阿形像、吽形像)	1対	妙法華寺	玉沢	S57.2.23
	12	彫刻	光安寺 鼻取り地蔵	1軀	光安寺	日の出町	S62.3.19
	13	工芸	龍澤寺隠寮内入江長八鍔細工		龍澤寺	沢地	S41.2.7
	14	工芸	織部どうろう	1基	樋口家蔵	南本町	S41.2.7
	15	工芸	三四呂人形	36点	郷土資料館	一番町	S58.10.7
	16	典籍	河合家所蔵 三嶋暦及び同版本並びに関係文書		河合守家敏 (郷土資料館)	大宮町	S41.2.7
	17	典籍	秋山家所蔵 秋山富南古文書 原本豆州志稿 他7	20冊 ・1枚	秋山家蔵 郷土資料館	安久町	S43.10.1
	18	典籍	樋口家所蔵 三島宿本陣関係史料	68冊	樋口家蔵 (郷土資料館)	一番町	S45.2.14
	19	典籍	世古文書	11冊附 書簡	世古明夫 郷土資料館	相模原市	H14.3.1
	20	典籍	落合家文書「天正十八年『豆州君澤郡 中嶋郷御繩打水帳』外 地方文書」	436点	郷土資料館	一番町	H21.10.15
	21	典籍	接待茶屋関係文書	10点	郷土資料館	一番町	H23.3.9
	22	古文書	天正十八年 豊臣秀吉掟書	1点	郷土資料館	一番町	H25.3.6
	23	考古資料	市ヶ原廃寺塔心礎	1基	祐泉寺	大社町	S41.2.7
	24	考古資料	光安寺板碑	1基	光安寺	日の出町	H2.3.6
	25	考古資料	向山古墳出土遺物(鉄製品)	41点	三島市	大宮町	H3.3.4
	26	考古資料	吊手土器	1点	三島市	大宮町	H4.3.3
	27	考古資料	箱根田遺跡出土祭祀関係遺物	70点	三島市	大宮町	H15.5.8
	28	歴史資料	扁額「三島鬘」	3点	郷土資料館	一番町	H9.3.5
	29	歴史資料	「豆州伊豆佐野村」絵図	1点	個人蔵	校佐野	H12.3.1
	30	歴史資料	花島家資料	136点	郷土資料館	一番町	H15.5.8
	31	歴史資料	接待茶屋関係調度品大茶釜外3点	4点	郷土資料館	一番町	H23.3.9
	32	建造物	三嶋大社 舞殿、神門及び それに属する彫刻	2棟	三嶋大社	大宮町	S41.2.7
	33	建造物	玉澤妙法華寺庫裡	1棟	妙法華寺	玉沢	S41.2.7
	34	建造物	楽寿園内楽寿館	1棟	三島市	一番町	S49.11.20
	35	建造物	玉澤妙法華寺中鐘楼	1棟	妙法華寺	玉沢	S54.12.1
	36	建造物	円明寺表門(伝樋口本陣表門)	1棟	円明寺	芝本町	S63.1.21
	37	建造物	経王山 妙法華寺 大書院・本堂 ・祖師堂・奥書院・中門・忠霊殿	6棟	妙法華寺	玉沢	H15.5.8
	38	建造物	禅叢寺鐘楼門	1棟	禅叢寺	玉川	H22.3.10
	39	史跡	千枚原遺跡	1遺跡	三島市	千枚原	S46.5.4
	40	天然記念物	愛染院跡の溶岩塚		三島市	一番町	S41.2.7
	41	天然記念物	神明宮神社社叢	境内	神明宮神社	御園	S60.11.11
	42	天然記念物	中のカシワ	1本	個人蔵	中	S60.11.11
	43	天然記念物	願成寺 クス	2本	願成寺	川原ヶ谷	S60.11.11
	44	天然記念物	耳石神社 イタジイ	1本	耳石神社	幸原町	S60.11.11
	45	天然記念物	三嶋大社社叢	境内	三嶋大社	大宮町	H3.3.4
	46	天然記念物	矢立の杉	1本	駒形・諏訪神社	山中新田	H4.3.3
	47	天然記念物	鏡池横臥溶岩樹型		三島市	一番町	H26.10.9

<別表> 平成30年度 確認・発掘調査事業一覧表

番号	事業名 事業主	所在地 遺跡名	調査期間	調査面積	調査方法	遺跡の時代	有無と種類
1	アスレチック施設建設工事 株式会社フジコー	笹原新田 山中城J遺跡 第03地点	平成30年4月19日～20日	4.00㎡	確認調査	縄文	無
2	建売住宅建設工事 新日本住建株式会社	長伏 長伏遺跡第11地点	平成30年4月24日	8.00㎡	確認調査	弥生	有
3	個人住宅建設工事 個人事業主	長伏 長伏遺跡第12地点	平成30年4月26日	4.00㎡	確認調査	弥生	有
4	個人住宅建設工事 個人事業主	東町 上才塚遺跡第19地点	平成30年5月10日	4.00㎡	確認調査	奈良～近世	無
5	個人住宅建設工事 個人事業主	泉町 伊豆国分寺跡 第19地点	平成30年5月18日	4.00㎡	確認調査	奈良～近世	有
6	就労移行支援事業所建設工事 特定非営利活動法人けるん	川原ヶ谷 和田柳田遺跡 第01地点	平成30年5月22日～23日	24.00㎡	確認調査	古墳	無
7	個人住宅建設工事 個人事業主	新谷 蔵地原遺跡 第09地点	平成30年6月1日	4.00㎡	確認調査	弥生～中世	無
8	建売住宅建設工事 株式会社東栄住宅	安久 堀込遺跡 第14地点	平成30年6月12日	8.00㎡	確認調査	古墳～中世	有
9	個人住宅建設工事 個人事業主	泉町 伊豆国分寺跡 第20地点	平成30年6月19日	4.00㎡	確認調査	奈良～近世	無
10	個人住宅建設工事 個人事業主	松本 松本遺跡 第03地点	平成30年6月26日	12.00㎡	確認調査	弥生～古墳	無
11	宅地造成 三島塚原田園住宅合同会社	塚原新田 下原遺跡第17地点	平成30年7月10日～20日	32.00㎡	確認調査	旧石器～縄文	無
12	個人住宅建設工事 個人事業主	玉川 反り田遺跡 第03地点	平成30年7月25日	8.00㎡	確認調査	古墳・奈良・ 平安・近世	有
13	個人住宅建設工事 個人事業主	梅名 伊勢堰遺跡 第19地点	平成30年7月26日	4.00㎡	確認調査	古墳～近世	有
14	宅地造成 三島塚原田園住宅合同会社	塚原新田 下原遺跡第18地点	平成30年8月1日～29日	20.00㎡	確認調査	旧石器～縄文	無
15	個人住宅建設工事 個人事業主	南本町 三島御殿跡 第12地点	平成30年8月7日	4.00㎡	確認調査	弥生・古墳・ 平安・近世	有
16	個人住宅建設工事 個人事業主	泉町 伊豆国分寺跡 第21地点	平成30年8月14日	4.80㎡	確認調査	奈良～近世	無
17	宅地造成 株式会社アセットマネジメント	長伏 長伏遺跡第13地点	平成30年8月30日	8.00㎡	確認調査	弥生	無
18	宅地造成 三島塚原田園住宅合同会社	塚原新田 下原遺跡第19地点	平成30年9月5日～19日	16.00㎡	確認調査	旧石器～縄文	無
19	個人住宅建設工事 個人事業主	梅名 伊勢堰遺跡 第20地点	平成30年9月20日	4.00㎡	確認調査	古墳～近世	無
20	工場建設工事 有限会社ティーエーシー	谷田 中原遺跡 第01地点	平成30年9月26日～27日	16.00㎡	確認調査	縄文・古墳・ 古代	無
21	個人住宅付共同住宅建設工事 個人事業主	大宮町 塔ノ森廃寺 第16地点	平成30年10月02日～3日	20.00㎡	確認調査	古墳～近世	無
22	建売住宅建設工事 株式会社東栄住宅	中島 西遺跡 第07地点	平成30年10月5日	8.00㎡	確認調査	弥生～中世	無
23	個人住宅建設工事 個人事業主	初音ヶ原A遺跡 第08地点	平成30年10月10日	4.00㎡	確認調査	旧石器～縄文 ・近世	無
24	宅地造成 ヨシコン株式会社	中島 中島B遺跡 第10地点	平成30年10月16日～18日	40.00㎡	確認調査	弥生～平安・ 中世	無
25	宅地造成 住起産業株式会社	天神原 天神原遺跡 第05地点	平成30年10月25日～26日	12.00㎡	確認調査	縄文・古墳・ 古代	無
26	個人住宅建設工事 個人事業主	大宮町 塔ノ森廃寺 第17地点	平成30年10月31日	8.00㎡	確認調査	古墳～近世	無
27	個人住宅建設工事 個人事業主	泉町 伊豆国分寺跡 第22地点	平成30年11月6日	8.00㎡	確認調査	奈良～近世	無
28	個人住宅建設工事 個人事業主	泉町 伊豆国分寺跡 第23地点	平成30年11月6日	4.00㎡	確認調査	奈良～近世	無
29	土地売買 個人事業主	山中新田 山中城跡 第37地点	平成30年11月14日～21日	12.96㎡	確認調査	旧石器～縄文 ・中世	無
30	宅地造成 個人事業主	長伏 長伏遺跡 第14地点	平成30年11月22日	4.00㎡	確認調査	弥生	無
31	個人住宅建設工事 個人事業主	青木 青木B遺跡 第11地点	平成30年11月27日	8.00㎡	確認調査	弥生～奈良・ 近世	無
32	個人住宅建設工事 個人事業主	梅名 宮城遺跡 第03地点	平成30年11月29日	4.00㎡	確認調査	弥生～中世	無
33	個人住宅建設工事 個人事業主	大宮町 塔ノ森廃寺 第19地点	平成30年12月5日～6日	4.00㎡	確認調査	古墳～近世	有
34	宅地造成 三島塚原田園住宅合同会社	塚原新田 下原遺跡第10地点(追加)	平成30年12月13日～19日	16.00㎡	確認調査	旧石器～縄文	無
35	宅地造成 株式会社アセットマネジメント	長伏 長伏遺跡 第15地点	平成30年12月21日	8.00㎡	確認調査	弥生	無
36	車庫建設工事 個人事業主	川原ヶ谷 和田柳田遺跡第3地点	平成31年1月10日	8.00㎡	確認調査	古墳	無
37	宅地造成 三島塚原田園住宅合同会社	塚原新田 下原遺跡第20地点	平成31年1月16日～30日	40.00㎡	確認調査	旧石器～縄文	無

番号	事業名 事業主	所在地 遺跡名	調査期間	調査面積	調査方法	遺跡の時代	有無と種類
38	宅地造成 三島塚原田園住宅合同会社	塚原新田 北原遺跡第03地点	平成31年2月1日～7日	16.00㎡	確認調査	旧石器～縄文	無
39	個人住宅建設 個人事業主	大宮町 塔ノ森廃寺第20地点	平成31年2月13日	8.00㎡	確認調査	古墳～近世	無
40	グループホーム建設 有限会社ハーベストライフ	天神原 天神原遺跡第07地点	平成31年2月14日～16日	16.00㎡	確認調査	古墳～近世	無
41	個人住宅建設 個人事業主	長伏 長伏遺跡第16地点	平成31年2月22日	4.00㎡	確認調査	弥生	無
42	賃貸住宅建設 個人事業主	谷田 初音ヶ原B遺跡第19地点	平成31年3月5日	12.00㎡	確認調査	旧石器～縄文	無
43	建売住宅建設 株式会社飯田産業	東町 上才塚遺跡第20地点	平成31年3月12日	4.00㎡	確認調査	奈良～近世	有
44	建売住宅建設 株式会社東栄住宅	梅名 宮城遺跡第04地点	平成31年3月15日	8.00㎡	確認調査	弥生～中世	無

<別表> 平成30年度 遺物整理調査事業一覧表

事業名 事業主	遺跡名	発掘調査の経過 ・ 整理作業の状況	作業期間	作業の成果
		主な遺構・遺物		
市内遺跡整理作業 三島市	確認調査	平成28年度 確認調査17地点	平成30年4月1日～ 平成31年3月31日	報告書の 刊行
		【遺構】土坑 【遺物】縄文土器、土師器、古代瓦		

<別表> 平成30年度 資料貸出・写真使用許可一覧表

申請者	利用の目的と方法	資料名	許可年月日
㈱シン技術コンサル北関東支店	『株式会社シン技術コンサル2018年技術研修発表会概要集』に掲載するため	箱根旧街道石畳復元状況 図版・写真図版	H30.4.10
㈱トップシーン	静岡県三島市の紹介用の情景を撮影するため	史跡山中城跡	H30.4.27
クエストルーム株式会社	平成30年7月発行予定のJTBのMOOK「絶景めぐり（仮）」にて掲載	史跡山中城跡写真5点	H30.5.24
静岡県埋蔵文化財センター	11月4日開催予定遺跡調査報告会「ふじのくにの原像をさぐる」ポスター等に掲載	箱根旧街道石畳復元状況写真図版	H30.5.25
㈱アマゾンラテルナ	NHK総合テレビ「あなたも絶対来なくなる！日本『最強の城』スペシャル」にて使用	史跡山中城跡図版2点	H30.6.4
個人	木簡学会シンポジウムにおける発表資料に使用	箱根田遺跡 出土土器	H30.6.7
㈱東北新社	Webサイト「城びと」掲載記事にて掲載	史跡山中城跡イラスト1点	H30.6.28
個人	展示会企画にあたっての事前調査（資料調査）	箱根田遺跡出土遺物 計5点	H30.7.12
平戸市	平戸城再築城300周年記念イベント「100名城の写真展」にて使用	山中城跡写真資料1点	H30.7.24
個人	研究発表及び資料掲載（資料調査）	初音ヶ原A遺跡第1地点出土遺物 計3点	H30.7.26
個人	埋蔵文化財発掘調査報告書執筆のための参考資料として（資料調査）	老町田遺跡、金沢遺跡、中島下舞 台遺跡出土遺物 計106点	H30.8.21
山梨県立博物館	企画展「文字が語る 古代甲斐国」に展示	箱根田遺跡出土遺物 計5点	H30.9.4
個人	日本考古学協会2018年度静岡大会 研究発表分科会のポスターセッションで使用	初音ヶ原A遺跡出土遺物写真1点	H30.10.19
㈱TOKAIケーブルネットワーク	ふるさとガイドの会主催イベント「山中城歴史探訪」の取材を番組編集する際に使用	史跡山中城跡写真2点	H30.10.25
ウッドオフィス㈱	テレビ東京・『風景の足跡』番組内で使用	史跡山中城跡写真2点	H30.10.30
個人	遊戯史に関する研究の一環として（資料調査）	山中城出土遺物 計4点	H30.10.31
朝日新聞出版	『境界の日本史 地域性の違いはどう生まれたか』にて掲載	初音ヶ原遺跡第IV文化層の土坑	H31.1.16
富士山かぐや姫ミュージアム	第56回企画展「富士が見守る交流の道—古代東海道と富士山ジャンクション」に使用	箱根田遺跡、伊豆国分寺跡出土品 ほか 24点 箱根田遺跡調査写真 1点	H31.1.29
静岡市立登呂博物館	平成31年度年間スケジュール及び企画展関連印刷物への掲載	観音洞遺跡出土 吊手土器 1点	H31.3.13

<別表> 平成30年度 取材、問い合わせ一覧表

取材申込者	取材、問い合わせの目的	内容	取材・回答 年月日
個人 (年度中9名)	史跡山中城跡についての質問	史跡山中城跡	—
個人 (年度中2名)	日本遺産のパンフレットに関する質問 等	日本遺産について	—
個人 (年度中1名)	向山古墳群についての質問	向山古墳群について	—
個人 (年度中1名)	近現代の建造物などについて	三島の近現代について	—
個人 (年度中2名)	市の文化財のリーフレットに関する質問 等	三島市の文化財について	—